

ユニ建材グループ サステナビリティ経営への取り組み

ユニ建材様が設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。

環境面においては、CO2排出量の可視化をすすめており、2024年度には削減目標を設定する計画です。今後は設定した目標の達成に向け、削減を進めていくとヒアリングしています。

社会面においては、地元人材の雇用を継続し、地域貢献をすすめています。また、労働災害の発生防止に向け、社内体制を整備しておられます。

経済面では、再生骨材製造による新たな取り組みや、ICT建機の操作に対するスキルアップ支援をすすめており、今後もさらなるポジティブインパクトの創出が期待されます。

株式会社北洋銀行

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

- ユニ建材グループとしてCO2排出量が確認できる体制を構築しました。
今後は、2024年度にCO2排出削減量（Scope1及びScope2）のKPI策定を予定しております。
- 2023年度は貯水池の雨水を洗浄水として循環利用するシステムを構築し、電気使用量の削減に努めました。
マイクロ水力発電設備の導入については検討を継続してまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	環境負荷の低減	CO2排出量の削減	【2023年度実績】 CO2排出量を可視化 2024年度に目標を策定予定	2025年までにCO2排出量 (SCOPE1・2)の削減目標を設定 する
			【2023年度実績】 導入未了（検討を継続）	2025年までにマイクロ水力発電設 備の導入する

社会・地域

- 事業を通じて地域貢献するために、地元人材の採用に積極的に取り組んでおり、2023年度は3名の地域人材を採用致しました。また、2023年度に定年を迎えた従業員はおりませんでした。
引き続き地元人材採用や定年時における継続雇用を行ってまいります。
- 労働災害ゼロ件は達成できませんでしたが、現場での事故削減に向け、機械化・マニュアル化をすすめました。
今後も事故削減に向け、プラントの自動化促進を検討してまいります。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	従業員の働きがい向上と 地域活性化への貢献	地元人材の継続的な採用および 雇用の実施	【2023年度実績】 3名	毎年1名の地元人材を採用し、地 元雇用の拡大に貢献する
			【2023年度実績】 対象者なし	定年時に継続雇用を希望する従 業員を100%雇用する
		労働災害ゼロ件を目指す	【2023年度実績】 未達成	労働災害ゼロ件を目指す

経済・ガバナンス

- 2023年度の生産量は358,519m³となりました。
引き続き、生産効率を高めて40万m³の生産を目指してまいります。
- 2023年度における砂利採取業務主任者の有資格者は18名となりました。
引き続き、資格取得に向けたサポートを行い、取得者を増やしてまいります。
- 2023年度から再生骨材の製造を開始しました。
- 2023年度におけるICT建機の操縦可能者は2名となっております。
今後は、研修機会などを拡充のうえ、従業員のスキルアップを支援し、
操縦可能者を増加させてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	骨材製品の安定供給による インフラ構築への貢献	お客さまニーズに対応する 製品供給	【2023年度実績】 358,519m ³	年間40万m ³ の製造量を維持し、 地域のインフラ構築に貢献する
			【2023年度実績】 18名	2030 年までに砂利採取業務主 任者を20名にし、人材の育成に努 める
		廃コンクリートを原料とする再生骨 材の製造強化	【2023年度実績】 1百万円	2028 年までに再生骨材の売上 高を 100 百万円に増加させる
		ICT建機の活用推進	【2023年度実績】 2名	2025年までにICT建機を操作でき る人材を5名に増加させる